

「 restroom 」

2023-12-01 記：上福井 志津子

鉄道ファンで「トイレ博士」と呼ばれた清水洽さん撮影 「列車のトイレ写真展・ヨーロッパ編」小平市ふれあい下水道館で開催され、市民大学卒「283G会」の仲間で鑑賞。そして親睦会。のちに丸善出版から「列車トイレの世界」が出版され、出版記念飲み会も当然賑やかにお祝い。大切な方と、数々の思い出の海外旅行でもあったとの事。一読をお薦めする力作です。



世界的クリエイター(隈研吾・安藤忠雄など)が参画する「公共トイレ」プロジェクト。4K(暗い・汚い・臭い・怖い)をオシャレな「ユニバーサルトイレ」へ渋谷区内に17か所登場で、物見遊山で行こうとの友人の誘いに乗った。事の始めは、代々木八幡駅近辺 ③ 恵比寿駅近辺 ④ 計 ⑦か所を廻った。

「代々木深町小公園トイレ」「はるのおがわ・コミュニティパークトイレ」坂茂作話題にのぼったスケルトントイレ。通常は透明で、中で鍵をかけると不透明になる。しかし変化に少々時間がかかるので調整中。今は常時不透明なのが残念でした。ボールゲームのシニア連・巡回中のおまわりさん・観光外国人など気軽に使っていました。



「代々木八幡公衆トイレ」 伊東 豊雄 作



代々木八幡宮傍にあり、シックな色・形に納得。



ちょうど清掃後でピカピカでした。

「恵比寿駅西口公衆トイレ」 佐藤 可士和 作



恵比寿駅前交番の横にあり、オシャレな恵比寿に程よいマッチ感。

隣の地図掲示板で他の場所確認が以ての外手間取り佇む中、見かねた若いお巡りさんが丁寧に道順を教えてくれ「朝まで勤務なので迷ったらまた来てね」と親切に念を押してくれた。ありがとう。

「東三丁目公衆トイレ」 田村 奈穂 作

交通量のある JR 沿線の細い三角地に、インパクトのある赤壁トイレが目を引く。



「恵比寿東公園トイレ」 榎 文彦 作



タコの遊具と通称「イカのトイレ」・中庭風に樹木があり、童心がくすぐられる。
側面と同化したベンチに、1人寛ぐ壮年の姿。

「恵比寿公園トイレ・ワンダーウォール」 片山 正通 作

ビル間にも違和感なく存在している。

不思議と石造り調の壁面が素朴な郷愁をおぼえ、やさしさと温かみに包まれた。
ランチ中の2人の若い女性たちに、スマホの初地図アプリで指南を受けた。
試してみたのに、行きたいレストランにたどり着けず元地に戻りお腹ペコペコ。



海外で安心な公衆トイレを見つけるのには、ひと苦勞する。
今回 散策コースの歩数にしては上出来の、16,000歩なり。

こんなにも、トイレに思いを馳せたのは初めてでした。

考えたこともなかった「公共トイレファッション」 触れるきっかけをありがとう。

所沢でハットする目玉ツールが出来、文化と賑わいある所沢市へとの変身を期待したい。